

瑞穂市の保育所の特色を紹介



本田第1保育所

【豊かな自然の中で優しい心を育む】

豊かな自然に囲まれた本田第1保育所。春には桜が満開になり園庭は桜吹雪。秋にはイチョウの落ち葉を集め、お風呂に見立てて遊ぶなど自然を満喫しています。園庭にはダンゴムシがいっぱい。とんぼも遊びに来てくれます。四季折々の自然の中でのびのびと身体を動かし、生き物に触れあいながら優しい気持ちを育てています。



【近隣施設との交流】

隣接する児童養護施設や本田小学校・生津小学校の児童・先生との交流、職場体験に訪れる中学生との交流など、いろいろな交流やふれあいを通して、相手を思いやる気持ちを育てています。また、ボランティアの方々による積木遊びや楽器演奏、人形劇など、様々な体験や物に触れる経験を通して、感性豊かな子を育てています。



本田第2保育所

【保育所での生活を楽しむ

異なる年次の子とふれあう】

Ｌ字型の園舎のため、どの部屋からも園庭が見渡せます。全員同じフロアで過ごすことで、異なる年次の子との交流が進みます。園舎の周りで日々成長していく稲を見て、日本の四季を感じることができます。芝生の園庭、堤防沿いの桜、神社でのどんぐり拾いなど、園内外での自然に触れる機会を通じて、自然と遊ぶ楽しさ、面白さ、美しさ、不思議さなど、自然を大切にする心を育てています。



【木のおもちゃと触れ合う】

ぎふ木育指導員のもと、県産の木材を使ったおもちゃを通じて、子どもたちは木の種類によって異なる香り・色味・重さ・質感などを感じ、五感を育てています。人と自然とのつながり、命のつながりを大切に思う心を育てています。



【リズム遊びや体操を楽しむ】

体幹を鍛えるため、自分の身体のいろいろな部位を意識して使うことができるように、リズム遊びや体操を工夫して取り入れています。多様な動きの経験が、身体の動きの調節や危険に対する身のこなしにつながります。



瑞穂市の保育所の特色を紹介



その2

別府保育所

【子どもが主体・豊かな心と体を育む】

別府保育所には、市内各地域からたくさん子どもが集まります。子ども達は、広い遊戯室や芝生広場でのびのびと体を動かして遊んでいます。遊ぶことを楽しみながら、心と体の健康を育んでいます。



【一時預かり保育の充実】

一時預かり保育専用の部屋を設け、受入体制を充実することで、保護者のかたが、仕事や通院などがあっても、安心して子どもを預けることができる場を提供しています。



【地域子育て支援センター併設】

未就園児とその保護者が親子で利用できる地域子育て支援センターを併設しています。利用者同士で交流し、友達の輪を広げることができる素敵な出会いの場を提供しています。



牛牧第1保育所

【挑戦する意欲を育む】

牛牧第1保育所では、楽しい、おもしろいという経験を積み重ね、新しいことや難しいことにも挑戦しようとする意欲を育んでいます。一人ひとりが自分の思いを発揮できるよう丁寧に寄り添い、生きる力を育んでいます。



【異なる年次の子と交流】

毎月の誕生会では、全園児でお祝いを行います。誕生月の子は、異なる年次の子と交流しながら、給食を食べたり、おもちゃで遊んだり、特別な一日を過ごします。交流を通して優しさや憧れの気持ちをもてるよう心の育ちを大切にしています。



瑞穂市の保育所の特色を紹介



その3

牛牧第2保育所

【自然の中で豊かな感性を育む】

緑の芝生の園庭でトンボやバッタなどを見つけたり、鬼ごっこやサッカーをしたりして、のびのびと遊んでいます。遊びを通して、好奇心や探求心、意欲などを育み、“生きる力”の基礎である、たくましい心と体を育てています。



【子育て支援センター併設施設】

併設の子育て支援センターと連携し、未就園児と年長児との交流を行っています。

交流を通して人との関わりを豊かにし、夢と希望を育てています。



【SDGs活動】

絵本や紙芝居でSDGsに親しみ、日々の生活の中でも「資源や食べ物を大切にすること」など“地球に優しく”をテーマにSDGs活動に取り組んでいます。



西保育・教育センター

【地域の方となかよし】

西小校区ボランティアの方と一緒に楽しみ会を開催したり、園内の清掃活動をしたりするなど、地域の方と共に行事や遊びを楽しんでいます。また、地元企業の方とお芋や夏野菜を育てています。苗を植えたり野菜の収穫をしたりする中で地域の方の温かい心に触れ、身近な人への感謝の気持ちを育てています。



【広い園庭で体力作り・自然との関り】

広い芝生の園庭で思う存分につけっこ。たくさんの草花・昆虫に囲まれ、発見・感動体験がいっぱい。隣接する西ふれあい広場に出かけ、元気いっぱいに体を動かして遊びを楽しみ、体力を養っています。

少人数ならではの保育所で、年齢の枠を超えて交流し、年長さんのようにやりたいと思う意欲を育てています。



瑞穂市の保育所の特色を紹介



その4

中保育・教育センター

【広い園庭で のびのびと！】

木の温もりいっぱいの園舎、広い園庭でのびのびと遊ぶ子ども達。築山での草花摘みや虫探し、さつまいもや野菜の栽培、収穫など、自然豊かな環境で、いろいろな発見をしながら「すごいな」「きれいだな」「ふしぎだな」の気持ちを大切に豊かな感性を育てています。



【地域に親しみを感じて】

敷地のすぐ隣を走る樽見鉄道やさぼてん村広場など、いろいろな施設が地域内にある立地条件を生かして園外散歩に出かけ、地域の方と触れ合っています。（中小学校・美江神社・堤防・美江寺駅・さぼてん村・サンコーパレットパーク・図書館など）



南保育・教育センター

【公共施設訪問を生かして体力作り】

周辺には南ふれあい広場、サンコーパレットパーク、図書館などがあり、3歳児以上の子は体力作りに園外散歩へと出かけます。地域の方へのあいさつを通して“あいさつのまち みずほ”の子として成長するとともに、交通ルールや公共施設利用のマナーを身に付けていきます。3歳未満の子も園周辺に散歩に出かけ、身近な自然に触れています。



【絵本に親しむ】

絵本に親しみやすい環境整備や読み聞かせを重視しています。園児への週1回の園内図書の貸出や希望する保護者への貸出などにより、本に親しみ、本を楽しむ“読書のまち みずほ”の子の育成に取り組んでいます。また、市内図書館に出かけ、利用することにより、園外図書の貸出や家庭においても絵本に親しめるように推奨しています。

